

努力しても叶うとは限らない。

でも、努力しなければ決して叶わない。

おはようございます。

先月末、新人班大会が行われました。

2年生が中心となつての初めての大きな大会でしたが、自分たちが立てた目標は達成できたでしょうか。私からは、壮行会の時に「勝負とともに、のマナー、礼儀」については、どうだったでしょうか。

皆さんは、この言葉を聞いたことがありますか。

「努力しても叶うとは限らない。でも、努力しなければ決して叶わない」

私は、自分自身の経験から「その通りだな」と実感します。

皆さんは、どうでしょうか？

例えば、今回の新人戦「目標を県大会出場」とした人も多かったと思います。実際、その目標達成のために、暑い夏も、自分の弱さに負けずに練習に練習を重ね、技術的にも、精神的にも向上、成長してきた人もいます。

しかし、現実としてその目標を達成できなかった。つまり「努力しても叶わなかった」新人戦の結果であつたかも知れません。

しかしだからと言って、これからの練習を「努力しても無理だ」と諦めてしまったたら、どうでしょう。

絶対に、県大会出場は叶わないでしょう。

つまり「努力しなければ決して叶わない」のです。

例えば、3年生。

目標は「〇〇高校 合格」。

もしかしたら、結果としてその目標が叶わないこともあるかも知れません。でも、だからと言って、今後、勉強を怠けたらどうでしょう。決して〇〇高校の合格を手に入れることはできないでしょう。

何事も「努力しても叶うとは限らない。でも、努力しなければ決して叶わない」ですね。

要は、何かの夢、目標を手に入れようと思ったら、失敗しても、くじけそうになっても決して諦めずに努力し続けることが大切なのです。

1、2年生にとつたら、来年6月の学校総合班大会、そして3年生にとっては4か月後に始まる入試で目標を達成するために、日々の努力を積み重ねてくれることを期待しています。

今朝は、「努力しても叶うとは限らない。でも、努力しなければ決して叶わない」ということについて話をしました。

以上です。